



ヤングアダルト

# YAブックリスト

日高市立図書館ではYA世代の皆さんにおすすめしたい本を紹介する「ヤンちゃん通信」を2か月に1度発行しています。令和6年度に発行された1年分のヤンちゃん通信をまとめました読む本に迷ったときに参考にしてください！

3・4月のテーマは

## 埼玉県の高校図書館司書が選んだ

### イチオシ本 2023



『いとエモし。』

Koto[訳] / サンクチュアリ出版 / 918 1p

心が揺さぶられ何とも言えない気持ちになることを指すことば「エモい」。『枕草子』『万葉集』などの古典文学を、今を生きる私たちの感覚に寄せた現代語訳(エモ訳)とエモいイラストで紹介する。



『レーエンデ国物語』

多崎礼著 / 講談社 / 913.6 7p

英雄の父と旅に出た貴族の娘・ユリア。呪われた地レーエンデで出会ったのは、寡黙な射手トリスタンだった。ユリアは、はじめての友達、はじめての仕事、はじめての恋を経て、やがてレーエンデ全土の争乱に巻き込まれていく。



『私たちの世代は』

瀬尾まいこ著 / 文藝春秋 / 913.6 4p

コロナ禍で、今まで通りの学校生活を送れなかった皆さんに読んでほしい1冊。前を向いて進んでいく勇気をもらえるお話です。



『動物たちは

何をしゃべっているのか?』

山極寿一・鈴木俊貴著 / 集英社 / 481 7p

動物たちは何を考え、どんなおしゃべりをしているのか? シジューカラの言葉を解明した動物言語学者と、ゴリラ研究の世界的権威が言語の進化と未来について語り合う。



『無人島、研究と冒険、半分半分。』

川上和人著 / 東京書籍 / 462 7p

本州から南に約1200kmの位置にある絶海の孤島、南硫黄島。原生の生態系が残る島に、特別なミッションを受けて挑む鳥類学者たちの姿を、臨場感あふれる筆致で描く。

イチオシ本



「埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本」通称「イチオシ本」とは、埼玉県内の高校図書館の司書による投票で「高校生におすすめしたい本」を決める企画です。詳しくは「イチオシ本」で検索してみてください。

5・6月のテーマは

# 俺たちのサブキャラ

主人公ではないけれど、魅力あふれるサブキャラたち。



## 『真夜中のパン屋さん』

大沼紀子著／ポプラ社／B913.6 材

真夜中にだけ開くパン屋さんに訪れるのは、昼夜問わず徘徊する小学生、望遠鏡での人間観察が趣味の元ストーリー、ニューハーフのホームレスと、クセの強すぎるサブキャラばかり！



## 『ミミズクと夜の王』

紅玉いづき著／KADOKAWA／B913.6 ㊦

主人公のミミズクは死にたがりや。彼女に感情を教えた夜の王の、人間嫌いでぶっきらぼうだけど思いやりのある一面に心惹かれる作品。



## 『まほろ駅前多田便利軒』

三浦しをん著／文藝春秋／B913.6 ミ㊦

便利屋を営む多田の元に高校時代の同級生・行天が転がり込み、様々な依頼をこなしていく。行天の破天荒だけど心優しいキャラクターにハマること間違いなしの1冊です。



## 『バッテリー』

あさのあつこ著／教育画劇／㊦

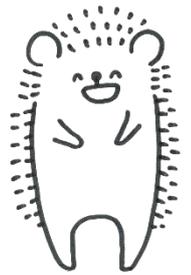
豪は中学入学前に天才ピッチャー・巧と出会い、巧とバッテリーを組みたいと望むが…。主人公ではないけれど、巧の良き相棒＝バッテリーとして中学野球に挑む豪にご注目。



## 『週末探偵』

沢村浩輔著／文藝春秋／913.6 ㊦

湯野原海は、大学からの友人で主人公の瀧川一紀を誘って、週末だけの探偵事務所を開業。時折舞い込む「ささやかな謎」を、2人で解き明かしていく。ゆるそうに見えるくせに結構鋭い湯野原、推せます。



7・8月のテーマは

# Let's チャレンジ!

普段できないこと、気になっていたことにチャレンジしてみない？



## 『マンガでわかる「西洋絵画」の見かた』

池上英洋監修／誠文堂新光社／723 マ

15～20世紀を中心にマンガで楽しく西洋絵画の歴史や作品の見かたなどを解説。美術展デビューしてみませんか？



## 『スマートフォングラフィ』

ああつし著／KADOKAWA／743 ㊦

スマホ1台で誰でもおしゃれな写真が撮れるようになる!思い出をいつもより1ランク上のテクニックで写真に残してみてください。



## 『プログラミングでなにができる?』

杉浦学著／誠文堂新光社／00

ゲーム、ロボット、スマホアプリなどを作りながら、プログラミングで何ができるのかを紹介します。



## 『ボトルアクアリウム』

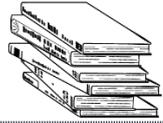
千田義洋監修／日東書院本社／627 ボト

見ているだけで涼しげなボトルアクアリウム。作り方や必要なものを紹介し、メンテナンスの仕方も解説します。何かを始めたい人へオススメな1冊。



『キムラプレミアムのレジンで  
簡単ミニチュア & アクセサリー』  
キムラプレミアム著/主婦の友社/751 円

かわいいスイーツやフラワーモチーフのピアスなどレジンを使ったミニチュアアイテムとアクセサリの作り方を紹介。この機会に、レジン作品にチャレンジしてみては？



9・10月のテーマは

## 文学 × サイエンス

科学や数学などの「サイエンス」と文学って意外と相性がいいですよ。



『化学の授業をはじめます。』  
ボニー・ガルマス著/文藝春秋/933 円

才能ある化学者ながら無職のシングルマザーになってしまったエリザベス。ひょんなことから得た仕事は、料理番組の指南役…!?エリザベスの科学的な説明に、視聴者は心をつかまれる！



『ブルーネス』  
伊予原新著/文藝春秋/913.6 円

3.11 後に地震研を辞めた準平は、津波予知のプロジェクトに誘われる。神戸大学理学部卒の著者が、自らの使命を見つめ直す科学者たちの新たな挑戦を描く。



『猫色ケミストリー』  
喜多喜久著/宝島社/913.6 円

計算科学専攻の大学院生・明斗は、落雷により野良猫と同級生のスバルらとともに意識を失う。気が付くとそれぞれの魂が入れ替わっていて…。“有機化学ミステリー”、読んでみませんか？



『クララとおじさま』  
カズオ・イングロ著/早川書房/933 円

AI やロボットなど、最先端の科学をテーマにしたお話です。AI を搭載したロボットのクララは、病弱な少女と友情を育みます。AI は、「人」の代わりになれるのでしょうか？



『和菓子迷宮をぐるぐると』  
太田忠司著/ポプラ社/913.6 円

理系大学生・涼太は、和菓子の美しさに惹かれ、進路を大学院進学から製菓専門学校入学へと一転させる。しかし、正解のない和菓子の世界はまさに迷宮。そんな世界に理系脳の涼太は「和菓子×科学」で挑む。



『存在しない時間の中で』  
山田宗樹著/角川春樹事務所/913.6 円

世界各国の研究者が集まる天文数物研究機構に謎の青年が現れ、ホワイトボード23枚に及ぶ数式を書き残して姿を消す。その数式は、この宇宙、そして世界の設計図を描いた何者かが存在する可能性を示唆していた。

11・12月のテーマは

## 入試で出題された本

入試ではいろいろな作品が取り上げられています。読んでおくと役立つかも？



『友だち幻想』  
菅野仁著/筑摩書房/36 円

SNS 時代の複雑な人間関係の中に生きる皆さんにぜひ読んでほしい「人とのつながり」を考える本。中学から大学の課題図書や入試問題に何度も使われています。



『神さまのいうとおり』  
谷瑞恵著/幻冬舎/913.6 円

父が仕事を辞め、曾祖母の住む田舎に引っ越してきた高校生の友梨。バラバラな家族の問題を曾祖母の暮らしの知恵を通して解決していく様子をオムニバス形式で紹介します。



### 『雪のなまえ』

村山由佳著／徳間書店／913.6 ㍈

不登校の小学5年生・雪乃は、会社を辞めた父と長野の田舎へ移住することに。長野の大自然に触れ、地元の人々や新しい友人との出会いをきっかけに雪乃が心の傷と向き合い、自分の居場所を探す成長物語です。



### 『おくることば』

重松清著／新潮社／B913.6 シ㍈

小学6年生のユウたちは、先生から厳守するよう言われたルールを体育館裏で破る。私立中学の入試に取り上げられた表題作の他、早稲田大学のゼミでの思いを綴った「夜明けまえに目がさめて」など、今を生きる皆さんにおくる短編集。



### 『やらかした時にどうするか』

畑村洋太郎著／筑摩書房／14

どんなに注意しても、どれほどたくさん知識を備えても、失敗を防ぐことはできません。失敗を恐れることなくチャレンジできるよう、失敗の原因を分析し、それを糧にする方法を紹介しします。



### 『君と読む場所』

三川みり著／新潮社／B913.6 ミ㍈

職場体験に図書館を選んだ有季は、繊細で無口な女の子・麻友と一緒に実習することに。時代小説「さぶ」が2人の距離を近づけて…。県内の高校入試でも出題された、人と本をつなぐ物語です。

1・2月のテーマは

## 走り出したくなる本

読んだら思わず走り出したくなる!? 疾走感あふれる本たちです。



### 『99%の人が速くなる走り方』

平岩時雄著／筑摩書房／78

皆さんは「正しい走り方」を知っていますか？体育で、部活で、まずは走らされる皆さんへ、誰も教えてくれなかった走る技術を教えてくれる本です。読んだらぜひ実践してみてください。



### 『ナカスイ』

村崎なぎこ著／祥伝社／913.6 ㍈

普通からの脱却を目指し水産高校に入学したさくらは「ご当地おいしい！甲子園」のポスターを見かけ出場を決意する。クラスメイトと共に目標に向かって走り続ける爽快感あふれる1冊です。



### 『犬と、走る』

本多有香著／集英社インターナショナル／916 ㍸

旅先でみた犬ぞりレースに魅せられ、カナダに飛んで15年。“世界一タフな犬ぞりレース”に挑戦しつづける日本人女性の姿に力をもらえる1冊です。



### 『読むだけで「うまい」と言われる字が書ける本』

根本知著／阪急コミュニケーションズ／728 ㍸

文字をうまく書くコツを系統立てて解説。美文字のための厳選メソッドと実践トレーニングであなたも筆を走らせたくなるかも?!



### 『カラフル』

森絵都著／文藝春秋／㍸

一度死んだぼくは人生に再挑戦するチャンスを得た。体を間借りする中学生・真の生活は悩みと苦労の連続で…。読み終えた後、モノクロな世界がカラフルに変わり明日へ走り出せる。そんな1冊です。



### 『走れ、風のように』

マイケル・モーパーゴ著／評論社／㍸

あるグレイハウンドの運命を描いた物語。原タイトルは「BORN TO RUN(走るために生まれた)」。風のように走るグレイハウンドを想像しながら読んでみてください。

書影は株式会社図書館流通センターTOOL-iより